

第1回エマージングサイエンスデザイン R³センター運営委員会議事要旨

開催日時：令和4年5月10日（火） 15：30～16：35

場 所：【吹田】 ICホール4階 会議室

【豊中】 文理融合型研究棟3階 304会議室

【その他】 Webex によるオンライン参加

出席者：藤原委員長（工）、出口（基）、谷口（産）、吉田（産）、竹田（R³）、伊藤（R³）、中澤（理）、新見（理）、岡山（医：代理）、中川（薬）、尾崎（工）、森川（工）、光岡（電頭）、宮坂（基）、酒井（基）、芦田（基）、井上（生命）、田中（産）、節原（接）、斗内（レ）、藤岡（R³）

オブザーバー：出席なし

議事に先立ち、委員長から、今年度の委員の交代等について紹介があり、新委員から挨拶があった。

連絡事項

委員長から、前回（3月8日）開催の第117回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 令和3年度大学院前期課程・後期課程の修了認定について
委員長から、資料3-1～4に基づき、令和3年度大学院前期課程・後期課程の修了認定について報告があった。
2. 令和4年度社会人教育第19期科目等履修生の入学状況について
委員長及び藤岡委員から、資料4-1～3に基づき、令和4年度社会人教育第19期科目等履修生の入学状況について報告があった。
3. 社会人教育第19期生ガイダンス・特別講義(4/1)の開催結果について
委員長から、社会人教育第19期生ガイダンス・特別講義(4/1)についての報告があった。
4. 令和4年度大学院シラバスについて
委員長から、資料5に基づき、令和4年度大学院シラバスの内容について報告があった。
5. 令和4年度副専攻・高度副プログラムの説明会について
委員長及び伊藤委員から、令和4年度副専攻・高度副プログラムの説明会については、WEB説明会をセンターホームページに掲載するとともに、開催案内の周知依頼をしたこと、全学教育推進機構のホームページに情報を掲載したことについて報告があった。併せて、やはり対面形式ではないため学生さんへの訴求が弱いと、学生さんへの周知への協力依頼があった。
6. 大学院、社会人講義の実施状況について
委員長から、いずれも対面とオンライン配信のハイブリッド型で実施している旨報告があった。また、社会人夜間講義については今年度からTAを配置している旨報告があった。
7. 土曜集中講義「ナノテクノロジー社会受容特論A」(5/28～7/9に4回開催)について
委員長から、資料6に基づき、5/28～7/9に4回開催する土曜集中講義「ナノテクノロジー社会受容特論A」について開講の案内があった。
8. Summer School 2022について
委員長から、筑波大学との共催で7/19～8/6に開催予定の「Summer School 2022」について案内があった。

9. 社会人教育全コース共通講義 (6/8, 7/21, 2023. 1/20, 3/17) について
委員長から、資料7に基づき、今年度実施する社会人教育全コース共通講義について案内があった。
10. 令和3年度計画達成状況報告書等について
委員長から、資料8に基づき、令和3年度計画達成状況報告書のうち事業に関する説明のみ先行して提出した旨報告があった。
11. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース (10月入学) について
委員長から、令和4年度博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース (10月入学) の募集について報告があった。
12. ASEAN Joint Workshop (3/24) の開催結果について
委員長及び伊藤委員から、資料9に基づき、ASEAN Joint Workshopの開催結果について報告があった。
13. International Certificate Program(OUICP-nano)の進捗状況について
委員長から、International Certificate Programの進捗状況について報告があった。
14. 第1回ナノ理工学情報交流会の共催について
委員長及び藤岡委員から、第1回ナノ理工学情報交流会について、例年通り6月最終週に開催予定で企画を進めている旨報告があった。
15. その他
 - 1) 機能強化経費の実績報告書について
委員長から、資料10に基づき、機能強化経費の実績報告書について報告があった。
 - 2) 全学組織等の点検 (検討課題への対応方針等のヒアリング) を受けた活動進捗状況等の報告について
委員長から、資料11に基づき、活動進捗状況等の報告を行った旨報告があった。
 - 3) 令和5年度概算要求について
委員長から、資料12に基づき、令和5年度の概算要求について報告があった。
 - 4) 特任助教 (常勤) と技術職員の着任時期について
委員長から、特任助教 (常勤) と技術職員の着任時期や留意事項について報告があった。
 - 5) 「大学等におけるリカレント講座の持続可能なプログラムの開発・実施に向けたガイドライン」について
委員長及び伊藤委員から、資料13に基づき、文部科学省制定のガイドラインに本センターの取り組みが掲載されている旨報告があった。
 - 6) International Workshop on Terahertz Nanoscience (6/9レーザー研) の共催について
委員長から、レーザー科学研究所企画のワークショップを共催する旨報告があった。併せて斗内委員から詳細の説明があった。さらに、委員長から、センターに関連するワークショップがあればぜひ、本センターを共催とさせていただきたい旨、案内があった。

【審議事項】

1. 令和4年度大学院プログラム (副専攻、高度副プログラム) の履修申請について
委員長から、資料14-1~3に基づき、令和4年度大学院プログラム (副専攻、高度副プログラム) について説明があり、審議の結果、申請者全員に履修許可を与えることが承認された。併せて伊藤委員からまだ追加申請が可能のため学生への案内の協力依頼があった。また、追加申請者があった場合は、センター長決裁で順次受講許可を与え、7月の運営委員会で報告することについて承認された。

2. その他

委員長から、6月の委員会は休会（※緊急の議題が生じた場合はあらためて招集）予定としたい旨の説明があり、了承された。また、決算、予算についても7月に審議したい旨の説明があり、了承された。

※次回開催日程について

次回は、令和4年7月12日（火）15：30から、Webexによるオンライン会議にて開催予定